

IT 活用実践事例

小学校
6年
社会

資料を深く読みとる力をはぐくむ社会科学習

実践者：名取市立館腰小学校 相原 直人

1 学習の概要

キーワード

デジタル教科書

資料の共有化

課題設定

IT 活用のポイント

教科書をデジタル教科書作成ソフトでデジタル教科書化し、資料を大きくプロジェクターで映すことにより児童一人一人の発見や気づきを学級で共有化し、資料に潜んだ深い意味まで読みとる力を付けさせ、そこから調べたい疑問や課題を考えていく学習である。

単元名

聖武天皇と奈良の大仏

単元の目標

聖武天皇の働きを中心に大仏造営の様子や大陸文化の摂取、大化の改新、貴族や民衆の生活について資料を効果的に活用し具体的に調べ、調べたことを目的に応じた方法で表現する。

本時の学習

4 天皇の力が全国に広がる。

本時の目標

平城京のイラストや地図(都に運ばれた産物)の図などから天皇の力の大きさ、この時代の世の中の様子をとらえる。

本時の活用コンテンツ

Dbook(フリーソフト)で作成したデジタル教科書

補助資料

本時ではなし、NHKデジタル教材のビデオクリップを数回使用。
<http://www.nhk.or.jp/school/>

単元計画(7時間扱い)

- 1 大仏の大きさを感じてみよう
- 2 全国から集められた人々が
大仏を作る。 ・・まとめの時間に大仏の
- 3 天皇中心の国を作る
- 4 天皇の力が全国に広がる。 ・ デジタル教科書を拡大提示し平城京の本時のイラストから課題を見つけ資料集で調べたものを発表する。
- 5 仏の力で国を治める。 ・ 前時の教科書のイラストから見つけた課題を調べ、ノートをプロジェクターで写し発表する。
- 6 大陸の文化を学ぶ
貴族の暮らし ・ 貴族の荘園づくりのイラストから貴族の暮らしについて気づいた事を発表し共有する。
- 7 日本風の文化が生まれる
まとめと振り返り

本時の学習(45分)

学習活動

指導上の留意点

- 1 教科書のイラスト資料(平城京の人々の様子)を見て発見したことを発表し全員で共有していく。
 - 2 発見した部分について話し合い、調べる課題を設定する。
 - 3 まとまった課題について資料集、教科書の文、資料から調べノートにまとめていく。
- 1 デジタル教科書をプロジェクターで拡大提示し児童が発見したところをさらに拡大し提示することで全員がその部分について考えるようにする。
 - 2 発見したところに印を付けておき、もう一度詳しく話し合い、なぜだろうという疑問をもたせ、課題を設定する。
 - 3 何人かのノートをプロジェクターで映しまとめ方の参考にってもらう。

2 実践のポイント！

教科書のイラスト資料を活用

教科書のイラストや資料は児童一人一人が普段じっくりと見ているのかわからないものですが、デジタル教科書にして児童の手元と同じものが拡大提示されることで教科書の資料を細かいところまでじっくり見ることができました。今まで気づかなかったようなこともイラストの中から児童が発見すると感動に近いものがありました。

ここに荷物を持っている列を見つけました。



課題を発見

自分たちの発見した場所から疑問や課題を持つことで課題の解決意欲がましました。

限りなく拡大

他の児童が発見した場所に印を付け、D BOOKの機能を使ってさらに大きく拡大することによって全員の児童がその箇所をしっかりと共有することができ、授業に対する集中力が非常にましました。



ここに大きな荷物を持って倒れている人がいます。周りには棒で厳しく見張っている人たちか居るんですけど・・・この人たちはなぜ・・・

ノートの拡大

調べたことをまとめたノートを提示することによってまとめ方の例を学ばせることができ、資料集などで見つけたことをノートに上手にまとめる児童が増えてきました。

3 子どもたちは？

子どもの姿

一番の変化は教科書の写真やイラストをじっくり見る児童が増えてきました。教科書に載っているイラストにこんなにいろんなことが潜んで居るのかと教科書を見る目が変わってきました。自分たちが発見したところから課題を決め調べることで学習に対する意欲が高まりました。

子どもの声

イラストから何かを見つけることがとても楽しかったです。小さい細かいイラストを発見するのが楽しかったです。

他のページのイラストもじっくり見て見るといろんなことがのっているんだなと思いました。友達が発見したことが大きく映されるので見やすくよくわかりました。